

ジェネシス・テクノロジー株式会社の事業の
一部譲受けに関するお知らせ

株式会社 ヨ コ オ
東京都北区滝野川 7-5-11
TEL:03-3916-3111(代表)

当社は、2008年5月9日に開催した取締役会において、2008年6月1日をもってジェネシス・テクノロジー株式会社の事業のうち、プローブカードに関する事業を譲り受けることを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 事業譲受けの理由

当社は、半導体検査治具事業分野において、コア技術である“微細精密加工技術”および“高周波技術”を活用し、世界市場で、後工程ICソケット事業と前工程プローブカード事業を展開しております。

当社は、前工程プローブカード事業では、当社独自のスプリングプローブでエリアレイ分野を中心に事業展開を進めるとともに、プローブカードの重要部品である中継基板には、シリコンと熱膨張係数が近いLTCC（低温焼成セラミック）を内製化し、高周波特性の優れた製品を投入するなど、顧客の高度化する前工程検査ニーズに応える製品開発を進めてまいりました。

一方、ジェネシス・テクノロジー株式会社から譲り受ける「P4プローブカード事業※」は、ペリフェラル分野を対象として、MEMS技術による独自の多層フィルム型プローブカードを商品化しており、当社の微細精密加工技術、高周波技術、量産技術を適用することにより、高周波特性の優れたプローブカードの本格的な事業展開を進めてまいります。

これにより、当社は半導体検査治具事業において、前工程検査と後工程検査、エリアレイ電極配置とペリフェラル電極配置の全ての分野を自社技術でカバーする一貫メーカーとして、お客様に貢献できる体制となります。

さらに、当社独自の高周波技術を組み合わせることにより、今後、ニーズがますます高まる高周波・高速検査領域における高性能プローブカードを本格的にご提供してまいります。

なお、ジェネシス・テクノロジー株式会社は日本でも有数の前工程検査を中心としたテストハウスであるとともに、高度なテストエンジニアリング機能をもつことから、同社と業務提携契約を締結し、当社として顧客のテストプログラム作成支援から機能テスト済みプローブカードの出荷体制に至るターンキーベンダーとしてのビジネスモデルを構築してまいります。

2. 事業譲受けの内容、販売実績

- | | |
|----------|---|
| (1) 部 門 | ジェネシス・テクノロジー株式会社 技術本部
新事業開発部 P4プローブカードグループ |
| (2) 事業内容 | プローブカードの設計、製造、販売 |
| (3) 販売実績 | 32,513千円(2007年度実績) |

3. 譲受価格 約3億円

4. ジェネシス・テクノロジー株式会社の概要

- | | |
|---------------|-------------------|
| (1) 主な事業内容 | 半導体受託テスト、組立、LSI設計 |
| (2) 設 立 年 月 | 1987年12月 |
| (3) 本 店 所 在 地 | 兵庫県西脇市和田町75番地 |
| (4) 代 表 者 | 代表取締役社長 小松 伯正 |
| (5) 資 本 金 | 26億33百万円 |
| (6) 従 業 員 数 | 540名 |
| (7) 当社との関係 | 当社製検査用プローブの購入先 |

5. 今後の見通し

本件の事業譲受けにより前工程プローブカード事業の体制を強化し、2010年度には約10億円の販売を見込んでいます。(2007年度の売上高約3億円)

※「P4プローブカード事業」

フォトリソ技術(光を用いた写真蝕刻技術)とメッキ技術を応用して製作するプローブカードで、高いコンタクト精度、高周波特性等の特長を持っております。なお、「P4」とは、Photolithographic Pattern Plating Processの頭文字からネーミングされたものです。

以上

★本件に関するお問い合わせ先
経営企画本部

TEL: 03-3916-3111